

リゾ鳴尾浜公園だより

H&B 通信 vol. 6

トピックス

第1回《元気》と《きれい》 暮らしのうるおい講座 開催！！
ボランティア《グリーンパートナーズ》活動報告
復活 ガーデニング講座&基礎知識
催しのご案内



ごあいさつ



ようやく長かった梅雨も明け、夏本番を迎えました。
もう夏バテなどされていませんか？
公園の緑たちは太陽の光をいっぱい浴びて、青々と葉を茂らせています。
皆さんも暑さに負けず、外へGO！！
ただ、熱中症にはくれぐれも気をつけて、水分補給と帽子で暑さ対策をしてくださいね。
今号もよろしくお付き合いください(^O^)/

《元気》と《きれい》 -暮らしのうるおい講座-

7/25(土)

プランターの畑づくりー世界のトマトを楽しむー

昨年も好評を得た、小野先生によるトマトのお話をいただきました。
トマトの生い立ちから話が始まり、遠く南米アンデスの高地からヨーロッパを經由して、はるばる海を渡り日本にやってき健康食の中心として、利用されてきました。そんなトマト、日本の風土にあった作付けが行われ、また味にうるさい日本人の口に合うように日々進化を続けています。美味しい食べ方や効用なども説明があり、受講された方々は一様に驚いたりうなずかれたりして和気あいあいとした雰囲気の中講座は進められ、ひとしきり説明が終わったところで、受講していただいた方々にトマト検定試験を受けていただきました。

(有)文化農場 小野康裕先生



その答え合わせにみなさん、一喜一憂されていました。
最後に、実際に先生が世界を回って集められた珍しいトマトの一部を持ってきていただき、見て触って、そして少し味見をしたりして楽しく講座を終えることができました。

ボランティア《グリーンパートナーズ》活動報告



バラコーナーでの育成管理

担当講師 藤岡友宏先生

6/13 『バラの病虫害対策』

梅雨時期に多い、病虫害の種類とその病虫害ごとの農薬類の使い方と効果の説明
現場にて、実際の作業を藤岡先生により指導いただく

摘芯、花殻摘みをこまめにすることによって、病虫害を軽減できることを教わる

花と緑の小川ゾーンでの草花育成管理

担当講師 能勢健吉先生



6/27 『夏花壇の梅雨対策』

梅雨時期に行いたい作業の説明と現場での作業の指導

花後の切り戻し、傷んだ葉の取り除き、雑草の除去、追肥、薬剤散布を指導していただく
この説明と実地での作業を指導していただく

7/25 『除草・中耕・マルチング作業』

草花の徒長した箇所の切り戻し、梅雨で蒸れた箇所の手入れ、夏雑草の抜取作業を指導いただく

梅雨の雨で打たれ表面が固くなった土を耕し土中に空気や水が染み込みやすいようにするための中耕と雑草防止のためのマルチングの指導をいただく

古土の再生利用と剪定枝を活用した腐葉土づくり

担当講師 安田武史先生



7/11 『古土の受け入れと説明会』

市民の方からプランターに入った古土を受け入れ、どのように再生するかを説明
古土を篩かけし、古根、ゴミ、鉢底石などを取り除く、土壌改良剤『大地の達人』
を鋤き込み、有用微生物を増やさせる

実験のために腐葉土を混ぜたものと混ぜてないものを作った



屋上・水上（小川）を対象とした緑化の研究会

担当講師 山田宏之先生

6/21 『プランニング』

環境に配慮した、屋上・壁面緑化についてスライドによる説明

水上緑化による水質の浄化の検証、植物の選定と育成の検証、

屋上緑化の基盤造成の検証などを行う



7/19 『設置作業』

当公園内の小川に水耕用いかだを浮かべ、そこに植物（ペチュニア）を植付、今後
水中の窒素、りん酸の吸収実験データの収集と効果の確認を行う予定。又、屋上緑
化に於いて新しい技術・基盤を用いた野菜等の栽培・育成システムの策定を行い
今後、実施する。

8/8 『研究検討会』

メンバーによる屋上緑化の構築を話し合う

屋上緑化用の基盤材に東邦レオのクールパレット、サントリーミドリエ等の
栽培システムを活用し、ブルーベリー・野菜を中心にテスト栽培を行う予定。



だれでもガーデニング講座



永らくお休みしていました、「だれでもガーデニング講座」が帰ってきました（拍手）

早速、夏の作業についてですが、夏の暑くなる時期は人も夏バテしやすくなってしまいますが、植物も同じ。

水枯れを起こしやすく、それによって株が弱ると、病害虫の餌食となってしまいます。

この時期の作業でもっとも大切なのは、水枯れを起こさないようにしっかりと灌水を行うことです。

小さな鉢植えのものや、乾燥に弱い植物などは朝夕2回の灌水も必要になることがあります。灌水の基本として、日中の暑い時間は避け、早朝、夕暮れ時の直射日光が当たらない時間に行うことが大切です。

仮に水枯れを起こしてしまったものは、鉢植えならば日陰に移して、鉢ごとバケツなどの水の中に1時間ほど浸けると回復することもありますので、あきらめずにチャレンジしてみてください。

路地植えの場合は、朝夕の灌水をしっかりと行うことで、回復することもあります。

また、この時期、雑草だけは元気にモリモリ成長してくれます。雨上がりなど、地面が柔らかいときに、暑さ対策を万全にして、除草作業も必ず行って下さい。雑草がはびこると、栄養分が雑草に吸収され、株に十分栄養がいきわたらず、弱ってしまったりしますので、お気を付けください。

そして、何よりも暑い中での作業が増えてしまいますので、日射病、熱中症にはくれぐれも気をつけて作業を行ってください。

ガーデニング基礎知識 知っ得！！

前回まで、HOW TO 良い土づくり？として、良い土の条件を紹介してきましたが、今回からは実践編に移りたいと思います。

まず、生物性についてですが、土の中にはたくさんの微生物がいます。その中には植物にとって有用なものも害になるものもいます。この大きく分けて2種類の微生物はお互いに拮抗した存在であり、どちらかが多くなると、片方は減少する性質を持っています。

生物性の良い土とは有用な微生物が多い土のことを指し、有用な微生物を増やすためにはどうすればよいか？

まず、有機質たい肥を土に対して2～3割を良く鋤き込みます。

鉢・プランターであれば、全体に混ざるように、露地の場合は完熟たい肥なら表面から30cmくらいまでに鋤き込むようにします。最近では中熟たい肥の有効性が認められ浅く混ぜ込むことにより、土壌の改良が期待できます。その後、よく灌水を行い、1週間くらい寝かせます。その間も2～3日に1回耕すと良いです。

これにより、好気性菌と呼ばれる菌が増え、これが有用微生物となります。



今号の催しのご案内

これから秋にかけて、イベントが目白押しです。ぜひ、来て見て体験してね (^v^)

講座 第2回 9/19(土) 六甲山ばら園を訪ねて 講師 藤岡友宏先
(ハイキング兼) リゾ鳴尾浜インストラクターの指導あり

第3回 9/26(土) 催事と食事 講師 武庫川大学

第4回 10/17(土) 健康と食事 講師 武庫川大学

イベント 9/5、6(土、日) 腐葉土の無料配布と野菜苗の販売など

9/10(木)~14(月) 観月祭

9/17(土)~24(木) ハーブ展

10/29(木)~11/10(火) 秋の収穫祭

10/30(土) ハロウィン

グリーンパートナーズ

花と緑の小川ゾーンでの草花育成管理

8/22(土) 秋花壇のプランニング

9/26(土) 種まき

10/24(土) 鉢上げ

古土の再生利用と剪定枝を活用した腐葉土づくり

8/29(土) 腐葉土づくり、古土受け入れ(9/5(土)配布)

10/10(土) 古土受け入れ(10/24(土)配布)

11/14(土) オリジナル培養土研究会

屋上・水上(小川)を対象とした緑化の研究会

9/5(土) データ分析

11/7(土) 評価と今後

ハーブガーデン及びキッチンガーデンの育成管理

8/30(日) プランターでブロッコリー作り

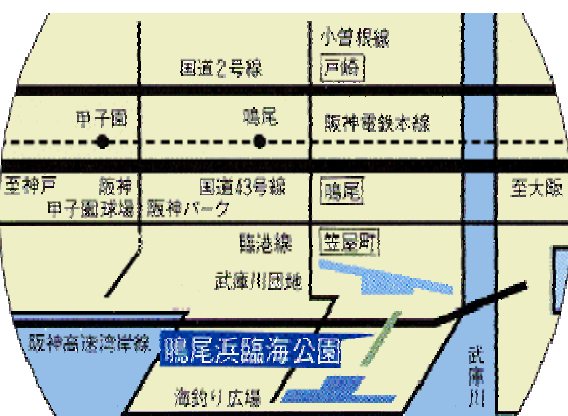
9/20(日) ハーブを育てる

10/17(土) ベランダで新玉ねぎ収穫にチャレンジ



お問い合わせ・鳴尾浜臨海公園へのアクセス

- ・阪神甲子園駅より直通シャトルバス(無料)
- ・阪神甲子園駅より阪神バス7番のりば
「鳴尾浜行き」乗車所要時間20分程度
「リゾ鳴尾浜」バス停、下車すぐ



鳴尾浜臨海公園南地区指定管理者
共同事業体 鳴尾ウォーターワールド
西宮市鳴尾浜3丁目13番地

【電話】(0798)-48-9386

【FAX】(0798)-48-9388

【メール】sphz2829@beach.ocn.ne.jp

【受付時間】9時~17時

毎週 水曜日は休みです

鳴尾浜臨海公園ホームページ

<http://www.naruohama.jp>

リゾ鳴尾浜ホームページ

<http://www.reso.jp>